

ふれあいだより

第5号

19・6・30

山田校区
ふれあい
協議会

笛や太鼓で

よさこい音頭

ふれあい協議会

二年目スタート

山田校区ふれあい協議会は昨年五月に発足して一年を経過し二年目に入りました。初年度は模索しながら『通路の安全点検』『囲碁・将棋大会』『役立つ健康教室』などを実施してきました。今年度はさらに地域の方々たちに有意義なイベントを広げたいと考えています。『ふれあいだより』第五号を通してこれまでに決定した事業の現況をご報告いたします。



新風起すすれトロな紙芝居

山田小学校内に軽やかな乾いた音が響き渡った。紙芝居の昔ながらの触れ太鼓ならぬ拍子木。子供たちが嬉々として打ち鳴らし廊下を練り歩くと、体育館でベースボール遊びなど興じていたグループが一斉に紙芝居を取り囲んだ。教育文化部会が六月から学校開放日の土曜日に始め

山田校区ふれあい協議会は4月22日(日)

今年度総会を開きました。席上、挨拶された区長、会長発言の概要をご紹介します。

○山田区長あいさつ

新潟市は4月1日、日本海初、16番目の政令都市へ移行しました。それに伴って西区も誕生し、早速区役所の利用が増えるなど順調に推移しています。

今年度は、まちづくり計画を具体化し、都市と農村の共存、明るく住みよいまちをめざすなど、区ビジョンに繋げていきたいと考えます。地域コミュニティ協議会も、山田校区ふれあい協議会はじめすべての校区で発足しました。分権型政令市を目標に、区では政策企画課が担当します。出張所と一体となって、地域の課題を共有していき、同じ目線で地域の輪を広げ、住みよいまちづくりを進めていきたいと思っています。

○青木会長あいさつ

平成19年度通常総会を開催することができました。区長さんなど多数ご参加いただき、ありがとうございました。

ふれあい協議会は昨年5月に発足し1年が経ちました。模索の1年でありましたが、支所をはじめ行政の協力・指導に、会員のご理解があつてまずまずの運営ができました。

生活環境、教育文化、健康福祉、広報の4部会では、多くの意見が出され、真剣な討議を経て幾つかの事業を実施して参りました。この実績を今後の運動の一步として、さらに地区住民の方のご参加を得ながら継続発展を図りたいと考えています。

よろしくご協力をお願いいたします。

た事業である。演者は善久の宮本敏さん。演目は地元の民話や伝説、絵ともども手作りだ。ゆくゆくは子供たちの創作へ発展できれば、と夢は大きい。

また、山田甚句保存会が中心になって同じ学校開放日に笛、太鼓の練習Ⅱ写真Ⅱが始まった。笛はプレハブ教室、太鼓は体育館と分かれて同時に実施、山田甚句を生かしたよさこい踊りの振り付けを民謡の専門グループにお願いしており、出来しだい今年度中に発表会へ漕ぎ着けたいそうだ。

新潟県新潟市 山田小学校



山田小学校の学校開放の行事が『子ども居場所づくり』の文部科学省のポスターⅡ写真Ⅱに採用されました。

同校は文科省の指定校に なつてい



区自治協議会のいま

西区ビジョン、方向性から具体計画へ

区自治協議会は四月の政令市移行とともに、準備会から脱皮し正式に発足しました。委員は三十一人のうち山田校区ふれあい協議会の青木留蔵会長が委嘱されたことは区役所だより『にし』に記載されましたのでご承知かと思えます。自治協議会は四月、五月、六月と三回開かれましたが、区ビジョンが議題に上がり、今後、方向性から具体計画へステップアップする審議が進められようとしています。その概要を改めてご紹介します。

目指す姿示した

ビジョン基本方針

基本方針は5項目の目指す姿を定めています。「すべての区民にやさしいまち」「都会と農村が共存するまち」「学術と文化のまち」「浜辺とラムサールのまち」「優れた居住環境のまち」です。

そしてそれぞれの目標のもとに、まちづくりに向けた施策の方向をうたっています。例えば「やさしいまち」では「区民ひとりひとりが協力し合い、障害者や高齢者の皆さんも積極的に社会参加できる、人にやさしい福祉に配慮したまちづくりを進めます」、「優れた居住環境のまち」では「運動やレクリエーションを楽しめる空間と公園を整備し憩いの場を提供します」といった具合です。

今夏にまちづくり

計画の素案を作成

こうしたすでに決定している区ビジョン基本方針を踏まえて、いよいよ具体的なまちづくり計画の立案段階に入りました。

事務局が考えているスケジュールは、夏ごろまでに素案をつくり、10月末を目途に中間発表を行って説明会やワークショップ（研究会）を開く一方、自治協議会で審議を進めることにしています。この計画作成にはパブリックコメント（区民の意見募集）を取り上げたいとしています。

自治協議会は

部会づくり審議へ

5月28日の第2回協議会では、以上のような区ビジョンの具体策作成について経過報告があり、今後の取り組みについて、幾つかの部会をつくって審議を進めることになりました。

ふれあい協議会

ことしのイベント

★ 多彩なるチャレンジ大会

囲碁・将棋教室は今年も学校開放日に行うが、昨年オセロを加えたのに続いてビンゴなども新種目にしてチャレンジ大会を計画している。

★ 親子ぐるみのゲートボール

ゲートボールをお年寄り専用ではなく親子大会に発展させたらどうか、年2回の大会を開くことにし、日程も次回は9月30日の日曜日に決めた。そのほか交通安全講習会も子どもとお年寄りともども参加する集いに広げたいというプランを練っている。

★ 参加呼びかけクリーン作戦

昨年度の『ふれあいロードの安全点検』を継続し、さらに一般道路に広げ、6月23日（土）にまず実施した。クリーン作戦は役員だけでなく、老人ク、自治会、小学生、PTAを含めた活動に発展させたいと考えている。

8月5日に実施する予定。

★ 今年もふれあい健康教室

メタボリックシンドローム追放や体力検定をことしも2～3回開く計画。

あとがき 今号は体裁がいままでのものでかなり変わりましたが、今後、試行錯誤を重ねながら充実したものにしたいと思っています。